



Special Lecture

Different cultures in the East Asia and different responses to the COVID-19



**Speaker
Dr. Ik Ki KIM**

Moderator: Prof. Sung-Nam CHO

私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス（COVID-19）に対して、これまで各国が異なる対応をとってきました。

今回は、社会学のエキスパートであるDr. Ik Ki KIMを特別講師としてお迎えして、東アジア（中国・韓国・日本）の文化的差異およびそれに基づくコロナ対応についてお話しいただきます。

各国の文化に精通した研究者による特別講義です。
大変貴重な機会ですので、ぜひご参加ください！

Dr. Ik Ki KIM 略歴

韓国 ソウル大学校卒業後、米国 サウスカロライナ大学で修士号（社会学）、米国 ミシガン大学で博士号（社会学）を取得。30年にわたり、韓国 東国大学校の教授を務める。米国・中国・日本の大学での客員研究員や客員教授を歴任し、現在は、中国人民大学の非常勤教授、The Institute for Asia Strategyの所長、East Asia Welfare Institute of Older Personsの所長として活躍。

TUE 22nd JUNE 2021
13:20-14:50

Zoomによるオンライン開催

- 使用言語 : 英語
- 参加申込 : 右のQRコードからお申込みください。
(申込締切: 6月22日 (火) 11時)
- 参加対象 : 本学学生・教職員

